

平成19年8月期 月次売上速報

- 数値はPOSデータに基づいた速報値であり、決算数値とは異なります。
- ソフマップを除く当社小売グループのPOSデータ、及び、インターネット通販の売上データを集計しております。
(当社小売グループ:ビックカメラ、ビック・スポーツ、ビック・トイズ、ビック酒販、生毛工房)
- 数値には携帯電話加入申込手数料、インターネット取次手数料等の手数料売上は含まれておりません。

1. 売上高の状況(全店前年比)

(単位:%)

	平成18年				平成19年		上期計	3月	4月	5月	6月	7月	8月	下期計	累計
	9月	10月	11月	12月	1月	2月									
売上高	100.2	102.3	100.2	100.3	103.7	108.5	102.2	105.7	105.2	101.4				104.2	102.9

2. 品目別売上高の状況(全店前年比)

(単位:%)

	平成18年				平成19年		上期計	3月	4月	5月	6月	7月	8月	下期計	累計
	9月	10月	11月	12月	1月	2月									
音響映像商品	92.0	104.8	99.3	96.9	102.7	101.4	99.1	109.3	107.9	91.0				103.0	100.4
家庭電化商品	107.1	108.7	105.3	102.1	108.7	110.6	106.6	111.4	109.8	110.6				110.6	108.0
情報通信機器商品	99.6	95.8	91.0	91.8	94.1	104.6	95.7	100.9	99.8	98.2				99.7	97.1
その他の商品	110.7	113.0	124.9	123.8	128.9	132.3	122.5	107.9	113.2	118.5				112.9	119.2

3. 概況

5月度は、全店前年比101.4%となりました。前年との曜日・休日比較では、こどもの日が土曜日と重なったことにより、休日が1日少なく約2%のマイナス影響がありました。

音響映像商品は、昨年のワールドカップ開催により好調だった反動を受け、薄型テレビ・DVDレコーダーが前年比マイナスとなり、ビデオカメラも新機種需要が一巡し軟調に推移したことから、91.0%となりました。

家庭電化商品は、エアコンが引き続き好調に推移、冷蔵庫、洗濯機、レンジ、炊飯器も堅調に推移したことから、110.6%となりました。

情報通信機器商品は、デジタル一眼レフカメラ、パソコンソフトが好調に推移したものの、パソコン本体が苦戦し、98.2%となりました。

その他の商品は、ゲーム機本体、および、関連するアクセサリが引き続き好調に推移したことから、118.5%となりました。